

平成28年度 働く女性の家運営委員会

【日 時】 平成29年3月22日（水）19:30～20:30

【場 所】 働く女性の家 1階 講習室（和室）

【出席委員】 宮下委員・櫻井委員・平山委員・木村委員・大家委員・松田委員（6名）

【事務局】 上出（館長）・小谷

会 議 内 容

1. 開会の挨拶 委員長 宮下 文子

2. 議 事

第1号議案 平成28年度働く女性の家事業報告について

（事務局）

今年は19講座（延べ48回）開講した。

夜コース、土曜日の午前、もしくは午後の時間帯で開講するものを多く配置した。

●運動系講座について

男女共同参画事業として「ストレッチヨガ講座」を、

主催事業として主に産後女性の悩み改善を目的とした「骨盤エクササイズ講座の昼コース」及び、より筋力アップや体幹を鍛えることを目的とした「骨盤・体幹ストレッチ講座夜コース」を企画。

新規には、夜に「さとう式リンパケア講座」を開講。

昼コースは、さとう式リンパケア関連講座として、「ミラクル美身ケア講座」を開講。

さとう式リンパケアは、近年書店でも多く販売されている美容雑誌などでも大きく取り上げられており、耳たぶ回しややさしく触れてさすることで、全身の巡りが良くなる簡単な動作を講義頂いた。

昼コースとして開講した、骨盤エクササイズとミラクル美人ケア講座は、託児はないものの、保護者各自の責任のもと子供同伴可として合計4人の産後ママにも参加していただいた。

●趣味や教養、自分磨き講座について

新しくビーズアクセサリ作り、UVレジンアクセサリ作り、アロマでハンドトリートメント、足湯とフットマッサージ、カラー筆ペンで年賀状、着物の着付け、バレンタインラッピング、腸美人ランチ講座など、多数新規講座を開講。

昨年のアンケートで大変需要のあった着付け講座については、15人定員のところ、21人の応募があり好評であった。

その他昨年も開講している、マネープラン、季節の花あしらい、お正月の花あしらい、

だいこん寿しづくり、ヘアアレンジ についても、大変人気の講座で応募もたくさん頂いている。

(事務局)

平成29年3月20日現在の、女性の家の自主サークルと、貸館団体の施設利用状況を説明。

【 質 疑 】

(委 員) 働く女性の家の主催事業は、女性のみ対象となっているのか。

(事務局) 男女共同参画事業なども行い、男性の参加もあるが、基本的には内灘町在住、もしくは内灘町に働きに来られている女性やそのご家族が対象となっている。

(委 員) 講師陣は女性のみなのか。

(事務局) 講師も男女関係なくご指導いただいている。

(委 員) 講座やサークルの活動において、駐車場に関する苦情など問題はないのか。

(事務局) 以前は各サークルの人数も多く、同じ曜日の同じ時間帯で活動しているサークルにおいて、駐車場の問題があり話し合いで曜日や時間帯をずらしたという話は聞いている。
尚、現段階では、駐車場の問題が考えられる場合、女性の家の主催講座のみならず、サークル活動においても、近隣で駐車場をお借りできる場所へ直接お願いをして対応する場合もある。

— その後、質疑なく承認 —

第2号議案 平成29年度事業計画(案)について

(事務局)

次年度は、16講座(延べ48回)を計画したい。

●運動系講座について

年間を通してバランスよく体のリフレッシュを目的とした講座を配置。

夜コースについては、活発に動き汗をかく ソフトエアロ講座から始まり冬には体の内側から温め鍛える、骨盤・体幹エクササイズの開講を考えている。

冬でもまだ外出しやすい平日午後には小顔体操と骨盤エクササイズを計画したい。

●自分磨き・教養講座について

昨年は多くの方が、自分の興味のあることに気軽にチャレンジできるよう基本的に1回コースとして設定してきたが、基本から少し掘り下げた内容も習得できるよう、2回コースも配置したい。

新規講座も、多数開催したいと考えている。

●料理講座

だいこん寿司講座は毎年大変好評で、長年続いているが、募集定員が15名で、28年度も抽選漏れの方が10名近くいる状況。講師と相談の上開催したい。

また新しくグルテンフリー料理の講座も開講したいと考えている。

【 質 疑 】

(委 員) 現段階で考えている新規講座は何か。

(事務局) ソフトエアロ、小顔体操、水引アクセサリー、ドライアレンジとデコパージュ、リボンアクセサリー、キャンディージュエル、カラーコーディネート、大人の習字、3Dカフェアート、グルテンフリー料理を考えている。

(委 員) 新規講座で聞きなれない講座名の場合、イメージなどを掲載してはどうか。

(事務局) 広報や、回覧チラシを作製する中で、講座名などだけではわかりづらい内容は説明文をつけたりイメージ写真を載せたりと、どういったことをするのかどういった作品ができるのかを想像しやすいように考えている。今後もよりイメージの湧きやすい案内を製作していく。

(委 員) 回覧チラシなどを子育て支援センターに貼ってはどうか。

(事務局) 小さなお子さんをもつお母さん世代にも、多く利用をしていただきたいと、平成26年度、27年度と、内灘町の保育園や幼稚園、子育て支援センターなどにポスターを貼らせてもらったが、アンケートで媒体を伺うと、ポスターを見たという人が一人も参加されなかった現状があり、今年度は全講座の案内を広報と回覧チラシで行った。実際、アンケートや直接受講者へ媒体を伺ったところ、広報でなく回覧を見た方が多く回覧チラシは今後も継続していきたい。ポスターについては、また協力を仰ぎたい。

(委 員) 毎年好評のだいこん寿しづくり講座は受講歴のある人は受けられないのか。

(事務局) 募集では初めてだいこん寿しづくり講座を受講する方が優先という条件で、定員を超えた場合、抽選となっている。毎年、初めて受講の方のみで定員を超えるため、受講歴がある方の応募があるが、実際は再受講の希望には添えない状態である。レシピは、女性の家で初めて開講したときから変わらず、受講された方々には全員にレシピはお渡ししている。

(委 員) それだけ好評でレシピを持っていても再受講の希望があるのであれば、その時期に講師はいなくても事務局職員が付き添って「だいこん寿しづくりサークル」のような形で開催を考えても良いのではないか。

また、動画をとっておいて今後の為に記録をしておくということもできたらよいのではないか。

(事務局) 動画での記録などは、また参考にしたい。

また、講師がいない状態での講座については、どのようにしたらよいか、お時間を頂いて検討させていただきたい。

(委 員) カラーコーディネート講座では、女性の職員が教えるということだが、受講料は無料ではなくても良いのではないか。資料代などもかかるのでいくらかもらっても良いのでは。

(事務局) 確かに経費がかかるので、検討していきたい。

— その後、質疑なく承認 —

3. その他

次年度運営委員会について

4. 閉会の挨拶

働く女性の家館長 上出 功